

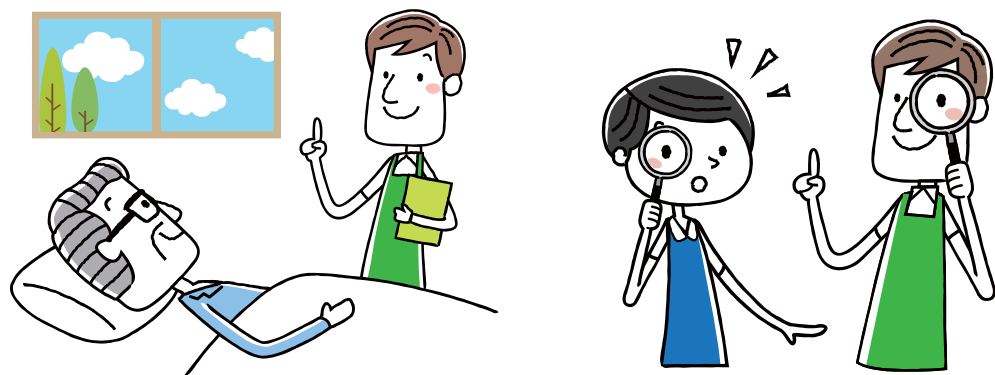
介護福祉士は 「その人らしい生活」を支えます

介護福祉士は、日常生活に支障がある方に対して、「その人らしい生活」を送れるよう支援をします。

身の回りの世話をするだけの介護から、高齢者や障がい者等の生き方や生活全体に関わることで利用者の暮らしを支え、自立に向け、利用者や家族そして地域と共に実践していきます。介護福祉ニーズを有するすべての人々が、住み慣れた地域において安心して老いることができ、そして暮らし続けることのできる社会の実現を目指しています。

介護福祉士に求められるもの

介護は生活全般に関わる広範な仕事です。ところが、多くの人々は『介護』というと、おむつを交換するなどの排せつ介助やベッドから起こすなどの移乗介助、暑い浴室の中で行う入浴介助などをイメージしていると思います。しかし、介護福祉士が行っているのは、これらの介助も含めた生活全般について、観察などから情報収集して、それらを統合・分析し、どのような課題、ニーズがあるのか発見した上で、QOL（生活の質）を高めるための介護方法を見いだしていくことです。実際にその利用者に最適な介護を実践し、目標達成するためには、介護職員の指導や教育も必要ですし、関係職種との連携や様々な面での環境の整備も求められます。これらができるのは介護職として守るべき倫理や介護実践の原則をよく理解し、介護という仕事の中で守り、実行しているからです。



こんなところで活躍しています

介護福祉士は、主にホームヘルパー（訪問介護員）や、老人福祉施設（特別養護老人ホームなど）や老人保健施設の介護保険施設、身体障害者施設等の社会福祉施設、在宅支援における訪問介護（ヘルパー）や通所介護（デイサービスなど）、小規模多機能型事業所などの介護職員として介護業務に当たっています。

また、介護業務のほか、介護方法や生活動作に関する説明、介護に関する様々な相談にも対応しています。

介護福祉士の仕事

生活支援

身体介護のような具体的な介護とは別に、高齢者や障がい者などの利用者の生活援助を行うこともあります。利用者の家に訪問して、利用者が自分で行うことが難しい炊事や洗濯、買い物などの家事を行います。



社会活動支援

利用者が介護を必要とする状態になった場合、自由に動けない等の理由により、身近な人間関係から孤立してしまうことがあります。人々の間をお互いの話を通じて取り持ち、社会の一員として穏やかに安定した生活が送れるよう支援します。



相談・助言

利用者や、介護をしている家族に対しての助言や、介護に関する相談などを受け付けます。より良い形での介護や、利用者の自立した生活のために適切なアドバイスをを行います。



身体介護

利用者の自宅や介護施設において身体介護を行います。日常生活を自分ひとりで行う事が困難な利用者に対して、食事や排泄、入浴などの生活に関する様々な動作をそれぞれの症状の度合いや環境などに応じて介助します。



profile

一般社団法人 群馬県介護福祉士会

住所：群馬県前橋市新前橋町13-12 群馬県社会福祉総合センター4階

TEL：027-255-6226 FAX：027-255-6173

E-mail：info@gunma-careworkers.jp HP：http://www.gunma-careworkers.net/